［広報］ 鮫川村広報紙

さめがわ

9
2007 No. 641
平成19年９月１日発行



中山間地域等直接支払交付金
～制度を有効に活用するには？～

■ほっとニュース
夏の夜のコンサート
森林の大切さを学ぶ ほか

［表紙写真］
夏まつり花火大会／こどもセンター（７月27日）

中山間地域等直接支払交付金

～制度を有効に活用するには？～

平成十七年度から取り組まれている二期目の『中山間地域等直接支払制度』(以下、直接支払制度)は、今年で三年目を迎えました。村内では制度を活用し、七十四集落協定で農地や農道・水路の維持管理、農村景観保全や耕作放棄地発生防止など、さまざまな活動に取り組んでいます。

さらに、村内の全集落協定が参加している「鮫川村協定間協定協議会」では、堆肥など地域の資源を活用する資源循環型農業の推進や各地域の特色を活かした「地域づくり」活動など、交付金を有効に活用し、鮫川村独自の活動に取り組んでいます。

直接支払制度の内容については、次のとおりです。


中山間事業で守られている農村風景

活動に応じた交付単価

平成十七年度からは、今まで実施してきた「農地・農道・水路の管理活動」だけでは交付単価が八割になり、従来の交付単価を受けるためには、「農産物の減農薬栽培」や「非農家との共同作業」など、より積極的な活動が必須要件となりました。

村では、七十四集落協定のうち実に九割の集落協定で積極的な活動に取り組んでいます。

交付金額は県内町村で第一位

村の交付金額は、県内の市町村別で第四位、町村別では第一位と県内トップクラスの金額です。これは、村内の協定対象集落が「自分たちの地域を守る」という意識が高揚し、積極的に事業に取り組んだ結果で、高く評価できるものです。

(平成18年度実績は下表)

[表１]県全体および郡内町村交付額

町村名	交付額
矢祭町	1,066万円
塙　町	1,560万円
鮫川村	1億2,293万円
県全体	19億2,624万円

※県ホームページより抜粋

[表２]平成18年度の実績

協定数	74集落協定
協定者数	1,038人
協定面積	940ha
	(田) 684ha
	(畑) 56ha
	(草地) 57ha
	(採草放牧地) 143ha

※協定者数は非農家を含む。

集落協定の活動内容

田や畑などの農地は、米や野菜などの食料生産の場だけではなく、貯水機能や洪水防止、緑豊かな里山の景観を提供するなど、私たちが生きていくうえで大切な役割を果たしています。

農道の敷砂利や水路補修、草刈機購入・景観作物の作付けなど、鮫川村の農村景観保全活動

が集落協定の共同活動として多く取り組まれています。


集落共同活動で管理される農道

地域の「元気」は自分たちの手で！

平成十二年度から平成十六年度までの制度に取り組んだ集落からは、「集落のまとまりが出た」「農村景観が維持できた」などの声がありました。

この交付金は、集落の話し合いで決まったことに活用できるのが大きな魅力となり、集落が創意工夫し取り組むことで地域が元気になる可能性を持つためです。

この可能性を実現するために始めたのが、鮫川村版**「地域づくり活動」**です。

この活動は、協定者や地域住民などの幅広い人材と地域の資源（宝）を活用することを前提に、その活動費に集落の共同活動費を使用して、「地域住民による地域づくり」に取り組んでいます。

みんなで地域を支え合い、楽しみながら活動に取り組むことで地域が活気づくことがこれからの集落を維持するためには必要です。

地域の資源を活かした**知恵くらべ**に、集落協定の半数以上の五十集落で取り組んでいることは、お金では買えない大きな**「宝」**になるはずです。

これからも、地域住民一人ひとりが集落のつながりを大切にし、次世代を担う子どもたちにその豊かな心を受け継いでいくことが、鮫川村の将来に大きな影響を与えるのではないでしょうか。

ご活用ください

鮫川村協定間協定協議会では、地域づくり活動の一環として、ホタルの生態系に関する図書（ＤＶＤ付）を希望する集落に無料で貸し出します。

申込先　役場農林課
☎４９－３１１４


各地区の取り組み／写真左上：前沼集落県道沿い景観整備／右上：荻ノ沢集落柿の木オーナーとの懇親会／左下：石井草集落で設置したスクールバス停／右下：青生野地域魚つかみどり

中山間直接支払制度 現地確認について

対象農用地の管理状況の確認を次の期間に実施します。

日時　９月18日（火）～９月25日（火）

確認内容　①協定農用地の作付および管理状況②農道・水路などの管理状況③多面的活動の実施状況（周辺林地草刈）など

※集落別の日程は代表者へ通知します。

※「水田の畦畔修復」「保全管理農地の耕起」も確認しますので、対象農用地などを適正に管理されますようお願いします。

ご存知でしたか？

狂犬病により年間5万人の方が亡くなっていることを

国内では、昭和32年以降狂犬病の発症者は出ておりませんが、世界に目を向けてみると、発生が見られない国は、わが国を含めて10か国しかありません。

また、狂犬病は世界に現存する「人と動物の共通感染症」の中でも最も恐ろしく、発症してからでは現代医学をもってしても治療不可能な疾病であるにもかかわらず、長い間、国内での発症がないために安易に考えられがちな病気なのです。

平成18年8月に、海外で犬に咬まれた日本人男性が狂犬病に感染し、亡くなられたという報道は記憶に新しいところだと思います。国内でこのような悲惨な事故を引き起こさないためには、国内にいるすべての犬が狂犬病予防注射を接種する以外にはありません。万が一あなたの飼い犬が狂犬病に感染すれば、身近にいるあなたが被害者になるのです。生後91日以上の犬を飼われているみなさんは、必ず犬の登録（生涯1回）と毎年の狂犬病予防注射を受けさせてください。あなた自身の身を守るためにも…

■問い合わせ
社団法人福島県獣医師会県南支部
☎0248-22-5487

9月10日は

国際自殺予防デー

9月10日から毎月10日は「自殺予防　いのちの電話」がスタート

■問い合わせ
日本いのちの電話連盟
フリーダイヤル
☎0120-738-556

参議院議員通常選挙

村の投票率は74・94％

TOPICS & INFORMATION

日本では、１９９８年以降、年間の自殺者が毎年３万人を超えています。

毎日80～90人の命が自殺によって失われています。

これは交通事故で亡くなる方の約３倍に当たります。

「誰にもわかってもらえない…」「もうどうすることもできない…」。

そんな孤独と絶望の中で悩み苦しんでいる人々の声に耳を傾け、受け止めることによって、その人の《こころ》が少しでも和らぎ、希望と勇気をもって再び生きていかれることを願い開設されたのが「フリーダイヤル『自殺予防　いのちの電話』」です。２００７年９月から２００８年３月までの期間、毎月10日の午前８時から翌日午前８時までの24時間、全国「いのちの電話」センターをネットワークとして通話料無料の電話相談を行います。（匿名で可能）。

こころが寂しくなったとき、ひとりで悩まないで、こころの苦しみをお話しください。

今でも年間約３万人が新たに発症しています
忘れていませんか、結核
結核予防週間　９月24日から30日

結核は過去の病気ではありません。

福島県では、年間約２５０人の方が新たに結核にかかっています。（平成18年度２６１人）そのうち、約６割が60歳以上の方となっています。（平成18年度１６７人、64％）結核は、人から人にうつる感染症です。自分が結核だと気づかずに周りの人々にうつしてしまうことがあります。

■こんな時はすぐに病院へ…長引く咳（2週間以上）、タンが出る、胸の痛みなど

■発見されにくい高齢者の結核…咳・タンなど目立った症状があらわれにくいのが高齢者の結核の特徴です。

■生後６か月までに必ずＢＣＧ接種を受けましょう…ＢＣＧは、早期に結核に対する免疫をつけて、乳児の重症化を防ぐ予防接種です。

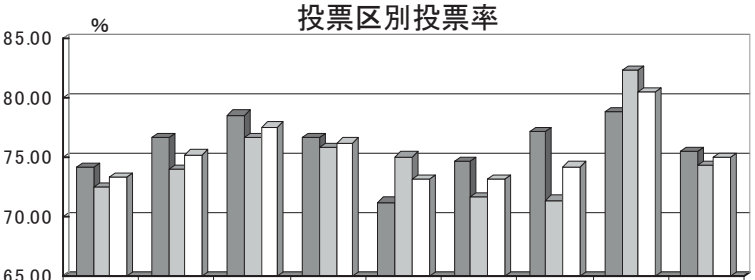
■問い合わせ
県南保健所
医療薬事グループ
☎0248-22-6405

７月29日（日）に執行された第21回参議院議員通常選挙（参議院福島県選出議員選挙、参議院比例代表区選出議員選挙）の村の投票率は、74・94％でした。

参議院議員通常選挙の投票区別の投票率は次のとおりです。

■問い合わせ　村選挙管理委員会　☎４９-３１１１

投票区別投票率



	鮫川	西野	西山	富田	渡瀬	青生野	戸草	大房	計
■男	74.21	76.62	78.60	76.73	71.24	74.65	77.11	78.89	75.51
■女	72.49	74.01	76.62	75.80	75.10	71.63	71.43	82.35	74.38
□計	73.33	75.26	77.57	76.27	73.21	73.14	74.25	80.57	74.94

1

NEWS

一流の室内楽を堪能

N響・山口氏らが「夏の夜のコンサート」

ＮＨＫ交響楽団第一コンサートマスター・山口裕之氏、東京芸術大学准教授・川崎和憲氏らによる「夏の夜のコンサート２００７」は八月八日、村公民館で開かれました。

このコンサートは毎年、「ほっとはうす・さめがわ」で夏の合宿を行っている両氏とその門下生らが合宿の成果を披露しようと開いているもので、今年で十回目。今回は、ベートーヴェンやチャイコフスキーなどの弦楽四重奏曲などが披露され、訪れた人たちは、一流の室内楽を堪能しました。



今年で10回目を迎えたコンサート

2

NEWS

森林の大切さを学ぶ

強滝地内で夏休み森林教室

八月八日、県南農林事務所、東白川地方公民館連絡協議会主催の「夏休み森林教室」は、強滝地内で行われ、郡内の小学生や一般の参加者百二十三名が参加しました。

森林や川とふれあい、森林の働きや必要性について学ぶことを目的とした森林教室は、開会式・オリエンテーションのあと、八班にわかれて強滝遊歩道を散策。遊歩道内に用意された「樹木当てクイズ」、「何があるかなクイズ」など五つのクイズを班対抗で行いました。その後、間伐材を使ったプランターづくりを行い、参加者は、ものづくりの楽しさを体験していました。



森林の中を散策する参加者

3 NEWS

食の大切さと楽しさを学ぶ
親子料理教室


楽しみながら料理をする親子

村食生活改善推進員ひまわりの会（水野洋子会長）主催の親子料理教室は八月十九日、村保健センターで行われました。

幼児から小学生、その家族など三十名が参加。ヴィライナワシロ（猪苗代町）山際博美総料理長を講師にお米を使った料理など三品を親子で協力しながら作りました。その後、山際総料理長の食育の講話を聞き、参加者は、食の大切さと楽しさを学びました。

5 NEWS

2年目もヨロシク！
アマンダ・ジョーンズ先生に辞令交付


辞令をうけるアマンダ先生

昨年七月末に九人目の語学指導助手として着任したアマンダ・ジョーンズ先生に、七月三十一日、教育長から新たに一年間の辞令が交付されました。

着任後の一年間は、勤務先の鮫川中学校での授業のほか、青生野小、鮫川小学校の両校で英語に親しむ授業を、夏休みには小学生対象に五日間の英会話教室を行いました。また、さわやか高原ロードレース大会、和太鼓練習などへ積極的に参加し、明るい人柄は児童、生徒に慕われています。日本語が一段と上達した二年目は、より一層活動範囲を広げていきたいと抱負を語っていました。

4 NEWS

思い思いの構図で描く
水墨画愛好会グループ墨美会


ヤマユリのスケッチを行う参加者

首都圏在住の水墨画愛好会グループ墨美会は八月三日、村内を訪れ、見事に咲き競うヤマユリや強滝をスケッチしました。

同会は、メンバーに村内出身者が在籍していることから、昨年より訪れ、スケッチを実施。

この日は、二十人が参加。初めに、菅生の郷自然学校（富田字鍬木田）が管理・手入れをしているヤマユリをスケッチした後、強滝の散策などを楽しみました。

6 NEWS

45年連続完納で村に知事感謝状
青生野区納税貯蓄組合は振興局長感謝状


関県南地方振興局県税部長から感謝状を手渡される長井青生野区長

県南地方振興局長感謝状、知事感謝状の伝達式は七月二十七日、役場村長室で行われました。

個人県民税完納を四十五年連続で達成した本村には知事感謝状が贈られました。この記録は県内でトップとなっています。

また、県税の納税に功労のあった個人・団体をたたえる県南地方振興局長表彰で、青生野区納税組合が優良納税団体に選ばれ、県南地方振興局長から感謝状が贈られました。

みんなのページ

須藤　勇一さん
Yuichi SUTOU

すとう・ゆういち　●昭和56年９月生まれ。赤坂西野字滝在住。㈱吉成運送店勤務。趣味はゴルフ



みんなのページは、
みなさんが参加するページです。
身近な情報をお寄せください。
〒963-8401
鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5
ＴＥＬ　0247-49-3115
ＦＡＸ　0247-49-3363
Eメールアドレス
kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp
企画調整課企画振興係
「広報さめがわ担当」まで

村民［随想］リレー ⑩
人生

私が村を離れず就職を選んだのは、今住んでいる村が空気も水もきれいで緑もいっぱいでとてもすばらしい環境の中で過ごせるなんて最高だからです。たしかに大都会に出ればよい就職先もあり、給料もいいかもしれないけど鮫川村にしかない何か大切なものを失っているような気がしてなりません。今、私は塙町の運送会社に勤務して木材を運んでいます。職場の仲間との人間関係はとてもよく毎日充実しています。その中で木材に携わっている人々に話を聞く機会があり、森林の持つ役割の重要性を私なりに感じました。鮫川村は森林面積が70～80％と聞いています。この資源を村民一丸となってこれからの村の活性化に役立てられればいいなと思います。

私はこの春に結婚をして、鮫川の人口がまた一人増えました。このようにお嫁さんを迎え入れ、子どもをいっぱい作れば、人口がさらに増えて活気ある村になっていくと思います。そのためにもこれからもっと頑張って行きたいと思います。■

次は、白坂忠幸さん（赤坂西野字酒垂）にバトンタッチ！

ときは、法テラスコールセンターまでお気軽に相談ください。福島地方事務所でも情報提供を行っています。その他、資力の乏しい方のための無料法律相談や裁判費用の立替えも行っています。／相談内容…多重債務、相続、離婚問題など／問い合わせ…法テラスコールセンター［一般問合せ］0570-078374、［犯罪被害者問合せ］0570-079714、福島地方事務所☎050-3383-5540

●ごぞんじですか！検察審査会　検察審査会は、選挙権を有する一般国民から選ばれた11人の検察審査員が、いわば国民を代表して、検察官が被疑者を裁判にかけなかったこと（不起訴処分）のよしあしを審査するのを主な仕事にしているところで、刑事手続の中に国民の一般的な良識を反映させ、よりよい刑事司法を実現するために設けられているものです。審査の申立てには、費用は一切かかりません。また、申立人の秘密は硬く守られています。検察審査会の窓口では、申立てについての相談を受け付けていますので詳しくは郡山検察審査会事務局にお問合せください。／問い合わせ…郡山検察審査会事務局（福島地方裁判所郡山支部内）☎024-932-5656

●自衛官（高卒以上）募集　自衛隊福島地方協本部では、防衛大学校生、防衛医科大学校生、看護学生の自衛官を募集しています。試験日、試験場所などについて詳しくは、自衛隊福島地方協力本部白河地域事務所までお問合せください。／申込受付期間…9月7日（金）～9月28日（金）／問い合わせ…自衛隊福島地方協力本部白河地域事務所☎0248-24-0372

広報 文芸 ながつき 長月



俳句

鮫川や青葉岩間のうなぎ宿　中井　恒峯
水拭きの床ペタペタと児の素足　矢部　正子
山百合満開です亡父の忌　斎須　信子
最後は線香花火子等静か　山本　恵子
かなかなや怒涛の如く迫り来る　前田　縫子
竹馬の友あの世に召され風暑し　北條　素人坂
炎天下卵抱く雉子草の中　黒田　寿香
遠のいてまた鳴り響く夜の雷　鈴木　米子
梅雨明けと思う間もなく立秋に　松本　精一
ねむの花孫とおしゃべり夕涼み　小松　ハルエ
バチ高く振りて平和を踊り抜く　山本　五十鈴

短歌

ランドセル背負いし儘にイチゴ採り畑に歓声あげる孫らは　鈴木　イミ子
一泊二日の湯治は愉し貸切りで裕ゆうと過ごす女庭の湯に　坂本　雪絵
久々に花びら一つ浮かばせて花見酒とう今日の手すさび　前田　初
乗りてゆくバイクは今日も主思い森の道なる薫風を截る　本郷　嘉信
空缶を捨てゆく人のその心はかりかねつつ袋に入れる　遠藤　秀
なだらかな山の斜面を靡かせて風の波紋のしろがねの波　中島　三次
なつかしき野の花一つ手に取りて頬擦りすれば露振り零す　蛭田　光江
失いし物欲しがるなあるものを大事にせよと友は言うなり　芳賀　常夫
蜂や蝶にも慕われながら夏椿幽かなれども匂いを起こす　佐藤　春枝
子宝に恵まれしわが晩年に誕生して来る孫も曾孫も　関根　瑞恵
母の声耳にしており母子星きらりと光る空を仰げば　水野　珠子
いずくより組まれて来しや花筏樹下の川面明るくしつつ　須藤　幸子
人生を明るく生きるこつという人と接するを大切として　中川西　美好
汗と血と心魂つとに傾けし田畑は光る晩年の今も　大平　太平
木の陰で何を待つやら石楠花は花恥ずかしき風情に揺れて　溝井　清乃
不自由も気力に押して出る門に笑みて送れるクローバの花　齋藤　平四
道端に咲いた真夏の雑草も花の内はと刈らずにまもる　鈴木　俊子
平坦な道ばかりではなしされど生きて今幸せな晩年に入る　吉田　世津
木の実なく山の獣が下りて来て遭う交通事故の悲惨を見たり　岡部　一
爽やかな風に誘われ出て見れば庭棚に咲くキウイの花群　柿沼　鯉乃
憧れも所詮叶わぬ望みなり浮世離れた雲の彼方を　松本　一郎
ただ五日家を空ければ野菜畑花物気になり夢にさえ見ゆ　森　芳子
長生きもはた迷惑よとわれに言う施設暮らしの妻の嘆きは　鷲野谷　満
盆近く庭草刈れば山百合のたわわ咲き垂るに刈り残しおく　杉山　磯子
靖国を目指せし兵の日なるも死線を越えて登る八十路坂　蛭田　浩市
すくすくと育つを見れば和むなり野菜と触れ合う朝の一時　北條　平
幾度も夫入院の繰り返し病の数々日々を悩ます　藤田　千代子
初夏の里に咲く花山百合を遠く近く見つつ歩めり　板橋　源良
株分けし百合の曾孫も植えられて今年の庭は賑やかとなる　田中　志乃
わが入院の四日間産婦人科に子宝二人も生るる賑わい　前田　喜三子
デズニーを恋う夫なれば幼児の子守の様にわれも着きゆく　関根　富久
尋ね来る人も電話も無き一日かな　関根　ハナヨ
かな蝉の声に日暮れる　関根　キヌ子
通院に薬の種類忘れじと記せし其のメモ忘れ行くなり　岡部　シゲ
通院のわれに夫はデザートの代わりと言いつつ薬差し出す　鈴木　クニ
蜩の二声三声鳴く夕べ梅雨の晴れ間の一際隠し　関根　叹
添削を終えて気づけば蜩の声のしきりに夕暮るるなり　関根　叹

だっぱい Vol.5

緑のふるさと協力隊・五島　学さんの鮫川村体験記です。

夏といえば…

お盆を過ぎた後も暑い日が続いています。鮫川の夏は、お盆を過ぎると終わってしまうと聞いていたので、少し得をしたような気分です。

夏といえば、お祭りに花火。集落のお祭りや花火大会の準備などを手伝わせていただきました。その中で、村の子どもたち、またその子どもたちを喜ばせるために動く若者が、まだまだ村にたくさんいることを深く感じました。子どもたちが喜んでいる顔を見るのはやっぱりいいものです。

最近、鮫川クラブというチームで野球をやっています。とてもユニークなチームで、勝って盛り上がり、なぜか負けていても盛り上がる。鮫川らしさがにじみ出ているような気がします。鮫川に来て前以上に野球が好きになりました。

最後に、この連載の「だっぱい」の使い方がおかしいというアドバイスありがとうございます。初めて鮫川に来たとき、一番印象に残り、一番不思議だった言葉「だっぱい」。今では、聞くたびに感じた違和感もなくなりました。これからは、正しく使っていけるようにがんばっぱい。　（文／五島学）



小童まつりの手伝いに行きました

情報の泉 わくわく WAKU-WAKU

案内・募集

●奥州鮫川太鼓保存会会員募集

奥州鮫川太鼓保存会（芳賀良雄会長）では、一緒に演奏する仲間を募集しています。月・金曜日の週２回、旧渡瀬小体育館で練習を重ね、主に村内のイベントなどで演奏しています。小さな子から大人まで大歓迎。詳細・申し込み…☎0247-48-2221（芳賀良雄まで）

●自動車保険請求相談センターをご利用ください　(社)日本損害保険協会では、交通事故の保険請求の解決にお困りの方のために「自動車保険請求相談センター」を全国に設置し、自動車損害賠償責任保険と任意自動車保険の請求について無料で相談を受けています。相談日時…月～金曜日(祝日除く)、午前９時～正午、午後１時～５時(事前に予約が必要です)／場所…福島自動車保険請求相談センター(福島市栄町10-21福島栄町ビル５F)／問い合わせ…(社)日本損害保険協会東北支部福島自動車保険請求相談センター☎024-521-1295

●身近な法的トラブルお気軽に相談ください　日本司法支援センター「法テラス」は、法的トラブルを解決するための情報やサービスを受けられるよう全国に50ヶ所以上の事務所を置き、平成18年10月より業務開始いたしました。法的トラブルを解決するのにどのような方法があるのかわからないといった



あらためて住みやすい村だと思いました。

森（もり）　豪（たけし）さん（23歳）
［赤坂東野字遠ヶ竜在住］
誕生月　昭和58年９月
血液型　Ｂ型
星　座　てんびん座
趣　味　酒、パチンコ、ドライブ

■仕事はどんなことをしていますか？
　製造業の仕事をしています。フィルムの包装作業です。

■仕事で心がけていることはありますか？
　仕事についたばかりなので、早く仕事を覚えたいです。品質にも気をつけたいですね。

■休日はどんな風に過ごしていますか？
　友達とお酒を飲んだり、ドライブに出かけたりしています。

■これからチャレンジしてみたいことはなんですか？
　マグロの一本釣りです（笑）。インターネットもやってみたいです。

■村に住んでいて感じることや、現在の村についてどう思いますか？
　高校を卒業し、県外に就職していましたが、村に戻ってきて、あらためて住みやすい村だと思いました。気持ちが落ち着きますね。

■村に必要なもの、要望などはありますか？
　携帯電話を使えるようにしてほしいです。それと買い物できる場所が近くに欲しいです。コンビニがあればお酒などすぐ買いに行けるので便利ですね。

■

次は、水野綾子さん（赤坂中野字伏木田在住）の予定です。

学校だより

（第35回）

鮫川小学校 編
塙　　肇 校長
児童192人

日曜参観・親子体操教室

鮫川小学校では、ＰＴＡ・教育委員会が中心となり、いわきラビット体操教室主催の若松功先生をお迎えして、七月八日、授業参観後に、家庭教育学級の事業の一環として親子体操教室を実施しました。



当日は、筋力を保持することがいかに若さを保つことに繋がるかを若松先生よりお聞きし、体操クラブ所属の児童の演技を見た後、いろいろなジャンプやＶ字バランス、柔軟体操などをたっぷり一時間あまり行いました。子どもたちは最後まで元気に生き生きと活動できましたが、お父さんお母さん方は、日頃の運動不足がたたり途中でギブアップする姿がちらほら（多数？）見られました。

保護者の皆さんは、日頃の運動不足を思い知らされるとともに、若さを保つには筋力の保持が大切なことを痛感した一日でした。

バイキング給食



七月十九日、給食センターの皆さんのご協力によりバイキング給食が実施されました。今回は四年生を対象としてバイキングのマナーやバランスよい食事の重要性について学ぶことをねらいとして行われました。たくさんの工夫された料理を前に、食の大切さについて愉しみながら学ぶことができました。

（文・写真　鮫川小学校）

カジカが棲める環境に
鮫川にカジカを呼び戻す会が生息調査

鮫川にカジカを呼び戻す会（斎須寛一代表）では七月二十八日、役場前の河川（鮫川）で生息調査を行いました。

会は、水質の悪化や河川環境の変化などにより姿を消したカジカを呼び戻そうと村内の有志六人が発足させたもので、昨年に引き続き今年で二回目。

当日は、会員と小・中学生、保護者など約二十人が参加。川の両岸や流れがゆるやかな場所などを押し棒で網に追い込み、すくい上げて調べました。網の中には、ヤマメやシマドジョウ、トンボのヤゴなどが入り、豊かな河川であることが確認できました。

今回の調査では、カジカを見つけることはできませんでしたが、カジカの稚魚約二百匹を放流しました。





上…水生昆虫の生息調査
下…カジカの稚魚を放流するこどもたち

草刈り奉仕作業
村シルバー人材センター

村シルバー人材センター（青戸文雄理事長）の草刈り奉仕作業は八月十九日、国道三四九号バイパス法面（村農業者トレーニングセンター駐車場付近）で行われました。

平成十九年度事業の一環として実施。この日は、会員十五人が参加し、高い法面を草刈り機を使い、除草を行いました。



法面の除草作業

村をきれいに
村スポ少バドミントン部

村スポーツ少年団バドミントン部の奉仕作業は八月二十二日、国道三四九号沿いで行われました。

自分の住んでいる村をきれいにすることを目的として実施。この日は、部員など十二人が参加し、道路沿いに落ちているごみやタバコの吸殻、草の中にある空き缶なども見つけ、ゴミ袋に収集しました。



ごみ拾いをする部員たち

Information

くらしの情報 インフォメーション

役場の電話番号

0247-49-3111(代表)

【直通電話番号】

総務課	49-3111
	FAX 49-2651
住民福祉課	
[国保健康係]	49-3112
[住民福祉係]	49-3113
	FAX 49-2651
農林課	49-3114
	FAX 49-2112
企画調整課	49-3115
	FAX 49-3363
地域整備課 [建設係]	49-3116
[環境係]	49-3196
	FAX 49-3363
農業委員会	49-3197
	FAX 49-2112
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
	FAX 49-3152
図書館(FAX兼)	29-1150
公民館	49-2247
農業者トレーニングセンター(FAX兼)	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター(鮫川保育園・鮫川幼稚園)	29-1010
	FAX 29-1012
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ(FAX兼)	48-2555
手・まめ・館	49-2556
	FAX 49-2445

今月の納期

10月1日(月)

固定資産税 第3期
国民健康保険税 第4期
介護保険料 第4期

◆お知らせ1

教育

家庭教育学級合同学習会開催

小・中・高校生の子どもたちの心と体について、保護者や皆さんが学習を深めることにより、子どもたちに適切な助言ができるように、小・中・高校生の保護者の皆さん、地域の皆さんぜひご参加ください。

主催 村教育委員会、村連合PTA協議会、村校長会
日時 9月20日(木) 午後7時
場所 村公民館大集会室
内容 思春期の心と体
講師 宗形初枝先生(思春期保健相談士)
■問い合わせ 村教育委員会 ☎49-3151

建築

10平方メートル以上の建築は届け出が必要です

10平方メートル以上の建築(新築・増築・改築・移転)をしようとする場合、「建築工事届」を提出する必要があります(除却届も同様)。

■問い合わせ 村地域整備課建設係 ☎49-3116

お知らせ

第2回家族介護教室開催

今回は太極拳で体の動かし方を体験し、心と体をリフレッシュしましょう。肩こり、腰痛、膝痛がよくなるはずです。

日時 9月12日(水) 午後2時～3時30分
場所 村保健センター
参加者 在宅で介護をしている方
参加費 無料
講師 太極拳 栗林孝至先生
申込方法 電話または担当のケアマネージャーに9月10日(月)までに申し込んでください。
■問い合わせ 村包括支援センター(保健センター内) ☎29-1233

ボランティアセミナー実践編(東白川地区)開催

子どもたちの体験活動を支援するために登録しているボランティアやこれから地域に根ざしてボランティアを始めようとする人を対象として、ボランティアの資質の向上と自立を図るため、セミナーを開催します。

主催 県教育委員会
日時 9月15日(土) 午前10時30分
場所 棚倉町文化センター(棚倉町)
参加対象者 ①登録ボランティア(学習支援ボランティアなど) ②放課後子ども教室推進事業および放課後児童健全育成事業関係者③ボランティアセミナー基礎編・中高生編受講者④青少年の体験活動やボランティア活動に関心を持つ方および担当者、関係者⑤保護者(PTA役員)など
参加申込み 村教育委員会または県南教育事務所に9月10日(月)までに申し込んでください。
■問い合わせ 県南教育事務所生涯学習課 ☎0248-23-1666

自死遺児支援を考えるシンポジウム

年間3万人を超える自死によって遺児となった子どもたちは年々増え続けています。遺された子どもたちの心の叫びを聞いてください。

主催 福島自死遺族ケアを考える会「れんげの会」
日時 9月29日(土) 午後1時30分～4時30分
場所 福島子どもの夢を育む施設こむこむ(福島市)
定員 290名
参加費 無料 ※資料代300円
■問い合わせ れんげの会事務局 ☎024-546-4026、県精神保健福祉センター ☎024-535-3556

◆お知らせ２

福島県立矢吹病院内科外来開設

県立矢吹病院では、９月10日(月)から内科外来を開設し、診療を行います。

診察日　月曜日から金曜日(祝祭日を除く)

受付時間　午前８時30分～11時、午後１時～４時　※急患の場合はこの限りではありません。なお、内視鏡検査は予約が必要となります。

診察時間　午前９時～終了まで、午後１時～終了まで

担当医師　宗像修副院長

■**問い合わせ**　福島県立矢吹病院事務部☎0248-42-3111

司法書士無料法律相談会

土地・建物や会社の登記、遺産相続や高齢者の法律相談、少額の貸金や借金を巡るトラブルなどの相談をお受けします。また、土地家屋調査士・行政書士による土地の境界や役所の許認可手続、公証人・社会保険労務士による遺言や年金などの相談も併せて行います。なお、相談は個別に行い、秘密は厳守されます。

日時　９月30日(日)　午前10時～午後３時　※時間予約可能

会場　白河市高山コミュニティーセンター

■**問い合わせ**　福島県司法書士会白河支部(原田事務所)☎0248-22-3256

危険物取扱者試験準備講習会

白河地方広域市町村圏消防本部では、11月10日(土)に行われる後期危険物取扱者試験の準備講習会を開催します。

日時　10月11日(木)、12日(金)

場所　白河地方広域市町村圏消防本部

■**問い合わせ**　白河地方広域市町村圏消防本部☎0248-22-2157

県立高等技術専門学校学生募集

県立高等技術専門学校(テクノカレッジ)は県が設置している公共の職業能力開発校で、21世紀の産業界を担うスペシャリストを育てることを目的としています。県内には郡山・会津・浜の３校があります。

平成20年度の学生を次により募集します。

資格　高等学校卒業者（見込み含む）

入学検定料　2,200円

出願期間　［推薦］10月１日(月)～10月10日(水)、［一般］10月29日(月)～11月12日(月)

入学試験　［推薦］10月19日(金)、［一般］11月21日(水)～22日(木)

入学料　5,650円

授業料　115,200円

■**問い合わせ**　福島県労働領域技能振興グループ☎024-521-7300

鮫川村街頭犯罪発生状況
棚倉警察署（☎33-3241）

対象犯罪	発生件数	累計
空き巣	0	1
忍び込み	0	0
出店荒らし	0	0
事務所荒らし	0	0
ひったくり	0	0
車上ねらい	0	0
無施錠	0	0
ガラス破り	0	0
鍵穴破壊	0	0
自転車・バイク	0	0
その他	0	0
自動販売機ねらい	0	1
部品ねらい	0	0
自動車盗	0	0
オートバイ盗	0	0
自転車盗	0	0
計	0	2

発生件数：７月26日～８月20日
累計：１月１日～８月20日

●「自分だけは大丈夫」という安易な気持ちを持たず、自主防犯活動を推進しましょう。

◆保健センターいきいき通信

文／村住民福祉課国保健康係　蛭田みゆき保健師　☎49-3112

暑いときこそゆっくりお風呂に入りましょう！

■お風呂に入ることの効果

九月に入りましたが、日中はまだまだ汗ばむような日がありますね。みなさんはお風呂には毎日入っていますか？

入浴には「汗や汚れを洗い流すこと」と「一日の疲れを癒すこと」の二つの効果があります。

■汚れを落とす上手な洗い方

皮膚には気がつかないうちに様々な汚れや刺激物質、アレルギーの原因物質などが付着しています。皮膚を健やかに保つために汚れはしっかり落とす必要がありますが、ゴシゴシ洗うのは逆効果で、皮膚にとって大切な保湿機能とバリア機能を壊してしまいます。湯船にゆっくりつかるだけでも汚れの大半は落ちてしまうと言われますが、汗などで不潔になりやすい顔や頭、脇の下、陰部、手の平、足の裏などは石けんを使って洗ったほうが良いでしょう。汚れは石けんを泡立て手の平で軽く洗うだけで十分落ちます。タオルを使うなら綿や絹のものでやさしくさするように洗いましょう。

■疲れを癒す入浴方法

また汗をかくからと湯船につからず、シャワーで済ませてしまう方もいるかと思いますが、疲れをとるためにはやはり湯船に入ることが大切です。特に暑いときは冷たい飲み物や食べ物、冷房や薄着など、内外から身体を冷やしてしまいがちです。身体が冷えると血管が収縮して血液の循環が悪くなり、疲労物質が蓄積し、だるさや疲れが残ってしまいます。疲れをとるための入浴方法としては、３８～４０度のぬるま湯でおへそからこぶしひとつ分上のみぞおちあたりまで湯につかる半身浴がお勧めです。腕は湯の外に出して、少し汗ばむまで２０～３０分くらいゆっくりつかりましょう。全身の血行が良くなって、身体が芯から温まり、疲労物質も排出され、冷えや疲れを取り除くことができます。また、新陳代謝も良くなるので肌の調子も良くなります。

暑いからとシャワーで簡単に済ませず、上手な洗い方で汗を取り除き、半身浴で夏の疲れを癒しましょう。

Book

図書の缶詰
図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館☎29-1150



月夜にいらっしゃい
（竹下文子著、金の星社）
みゆは、ふつうの女の子。みゆのママもごくふつうのやさしいママ。でもふたりにはちょっとかわったくせがあるのです。それは・・・きれいな月を見るとむちゅうになってしまうこと。



親が子どもに教える「一番大切なこと」
（今村暁著、三笠書房）
「勉強するときはピシッと背筋を伸ばす」「人に会ったら明るく挨拶する」といった当たり前のことができないばかりに成績が伸び悩んでる子どもが今、非常に多いと著者が言う。

火	水	木	金	土
				9/1
4 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	5 ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●やまゆり保育所[こ]	6 ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	7	8
11 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	12 ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●らっこくらぶ[こ]	13 ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●やまゆり乳児室[こ]	14	15
18 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●図書館休館日 ●トレセン休館日	19 ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●社会復帰支援事業（やまぶきの会）…10:00～15:00[保] ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●らっこくらぶ[こ]	20 ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●農業委員会総会 ●心配ごと相談13:00～15:00[公] ●家庭教育学級合同学習会…19:00～[公]	21	22
25 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●ポリオ生ワクチン投与…13:15～[保] ●図書館休館日 ●トレセン休館日	26 ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●らっこくらぶ[こ]	27 ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	28	29 ●親子運動会[こ]
2 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	3 ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●らっこくらぶ[こ]	4 ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	5	6

[公]＝公民館　[保]＝保健センター　[図]＝図書館　[トレセン]＝農業者トレーニングセンター　[ほ]＝ほっとはうす・さめがわ　[こ]＝こどもセンター

●お誕生おめでとうございます

（7月届け出分・敬称略）



佐藤（さとう）　徠夢（らいむ）・女
平19.7.1生
住所…鍬木田
保護者…・浩美・友美

●おくやみ申し上げます

（7月届け出分・敬称略）

住所	氏名	月日	年齢
青生野	八代　ロク	7. 5	89歳
草牛	齋藤　正光	7. 8	83歳
上耕地	近藤　シゲ	7.14	90歳
鍬木田	生田目ミヨ	7.20	88歳
赤柴	関根　アヤ	7.23	81歳
虹ヶ沢	石井　好美	7.24	71歳
中山	芳賀マツヨ	7.24	87歳
大石草	芳賀ウメノ	7.26	94歳

●人の動き

8/1現在・（　）は前月比

人口	4,319人	（−13）
男	2,137人	（− 5）
女	2,182人	（− 8）
世帯	1,128戸	（− 2）

●寄付・寄贈

（7月受理分・敬称略）

■社会福祉事業のために[金員]…齋藤政明(草牛)八代伊久(青生野)近藤昌文(上耕地)生田目利明(鍬木田)関根正良(赤柴)石井正一(虹ヶ沢)芳賀太司(中山)芳賀清(大石草)ヤクルト販売株式会社代表取締役斎藤富男(郡山市)

■図書館に[図書]…蛭田浩市(田苗下)齋藤政明(草牛)関根洋子(宝木)阿久津文男(滑石)阿久津正(折戸)藤田芳明(岡田)芳賀伊津子(江竜田)

※お誕生・おくやみ・寄附欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

●編/集/後/記/

■先月は、取材する先で、子どもたちの歓声やたくさんの笑顔を見ることができました。

■暑さもひと段落しました。季節の変わり目は体調を崩しやすいのでご注意を。　（須藤）

9 生活情報カレンダー

月1日～10月6日

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

日	月
2 ㊡おおひら整形外科クリニック(棚倉町) ☎33-9468 塙厚生病院(塙町)☎43-1145 ●第18回チャリティー村民ゴルフ大会	**3** ●図書館休館日 ●トレセン休館日
9 ㊡杉山胃腸科外科皮膚科(棚倉町) ☎33-7551 車田病院(塙町)☎43-1019 愛恵会大野診療所(石川町) ☎26-2615	**10** ●4か月児健診・BCG接種・お母さんの口腔健康相談…13:30～／塙厚生病院 ●図書館休館日 ●トレセン休館日
16 ㊡和田医院(棚倉町)☎33-2012 中島医院(塙町)☎43-0373 ●村敬老会[トレセン]	**17** *敬老の日* ㊡勝田医院(棚倉町) ☎33-3008 東舘診療所(矢祭町) ☎46-3165 ●図書館休館日 ●トレセン休館日
23 *秋分の日* ㊡大木医院(棚倉町)☎33-2424 石川医院(塙町)☎43-0003	**24** *振替休日* ㊡東白川中央病院(棚倉町)☎33-3263 金沢医院(矢祭町) ☎46-2312 ●図書館休館日 ●トレセン休館日
30 ㊡藤田医院(棚倉町)☎33-2013 木村医院(矢祭町)☎46-3528 田中内科医院(石川町)☎26-3333 ●村消防団秋季検閲	**10/1** ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●村税などの納期限

㊡＝休日当番医

TOPICS

楽しかった夏休み

夏休み期間中に村内各地でさまざまなイベントを開催



ＹＯＳＡＫＯＩ踊りやミニライブで賑わう

第７回小童まつり

地元有志でつくる小童会（宗田貴会長）主催の第７回小童まつりは、８月４日、赤坂中野字道少田地内で行われました。

まつりでは、YOSAKOI踊りやミニバンドによるミニライブなど多彩な催しが繰り広げられました。会場には多くの露店が並び、訪れた人たちは楽しい夜のひとときを過ごしていました。



大きな獲物に歓声

遠ヶ竜で「魚つかみどり大会」

遠ヶ竜中山間集落（森元良代表）主催の「魚つかみどり大会」は８月15日、遠ヶ竜ふれあい公園内で開かれました。

大会では、公園内の池にニジマス100㌔を放流。参加者は、歓声を上げながら、大きな獲物をつかもうと池の中を駆け回っていました。



体を動かすことで楽しむ

福島大学「わんぱくひろば」

福島大学児童文化研究会リズム部による夏季巡回公演「わんぱくひろば」は８月６日、こどもセンターで開かれました。

公演では、学生と一緒に体を動かす遊びが行われ、参加した子どもたちは、元気に体を動かし、楽しんでいました。



夜空に輝く大輪の花火

第29回鮫川花火大会

村商工会青年部主催の第29回鮫川花火大会は８月15日、国道349号新宿トンネル付近で行われ、色とりどりの花火は見物客を魅了していました。

観覧場所には、焼きそばや綿あめなど多くの露店も並び、家族連れや帰省客などで賑わいました。

広報 さめがわ　No.641［平成19年９月1日発行］
■発行・編集／福島県鮫川村役場企画調整課　〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地５　■TEL 0247-49-3115
■FAX 0247-49-3363　■ホームページ http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/　■Eメール　kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp